

海の中道海浜公園 環境共生の森
愛称「みらいの森」

学校・団体向けプログラム

令和3年度版



↑バッタをつかまえたよ！
←森の木でスプーンづくり
↓玄界灘の自然環境を学ぼう



すくすく育て！植樹体験↑
どんぐりでポット苗づくり→
身近な植物で草木染め↓



「みらいの森」って？

「国営海の中道海浜公園」にある「環境共生の森」の愛称です。公園の東側に位置し、一年を通じて様々な体験プログラムを実施しています。一番の特徴が2010年3月にオープンしてから20年間かけて森づくりに取り組んでいることです。造成当初は建設残土を受け入れていた為、自然の少ない場所でしたが、毎年、多くの人々の手で植樹することで、少しずつ森と生物相が豊かになっています。



みらいの森・完成イメージ図

どこにあるの？

「国営海の中道海浜公園（福岡市東区西戸崎）」の入口の中で、天神・博多側から見て一番手前にある「光と風の広場口」が入口です。最寄りの西鉄バス停は「カモ池前」です。



みらいの森の場所

どんなところ？

みらいの森には4つのエリアがあります。玄界灘の潮風からみらいの森を守るクロマツ林の「防ぎの森」。市民参加で少しずつ森づくりを進めている「育ちの森」。里の水がめで水辺の生きもののすみかとなる「いのちの池」。畑で農作業体験ができる「みのりの里」。これらのエリアを活用しながら、季節ごとに森づくり・生きもの観察・農作業などの体験プログラムを行っています。



学校・団体向けプログラム

「みらいの森」では、学校・団体向けに以下の12のプログラムを用意しています。

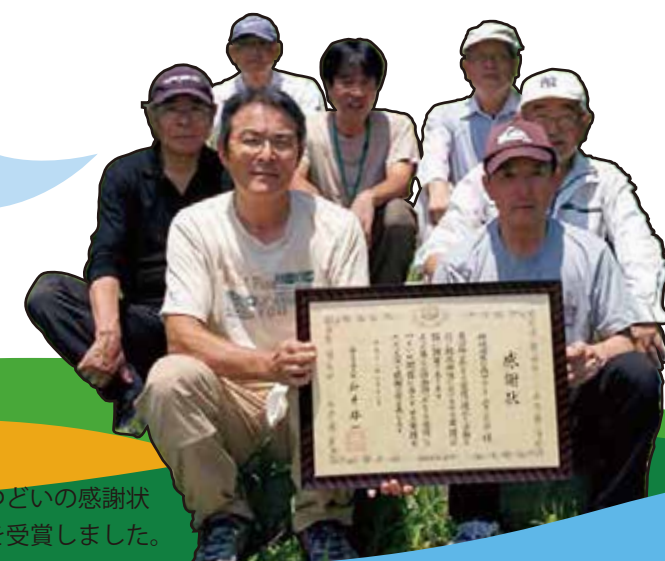
学校での学習内容や児童・生徒のみなさんの年齢や関心にあわせて、ぜひご活用ください。

詳細は次ページ以降のプログラムシートをご覧ください。

No.	プログラム名	種 別	実施可能な時期
01	みらいの森づくり（植樹体験＋草刈り）	森づくり	植樹：春（4・5月） 草刈り：通年
02	海と森のかんさつツアー	生物多様性	春（3～5月）
03	アジサイで指示薬をつくろう	自然の科学	初夏（6月）
04	バッタをつかまえよう	生物多様性	夏・秋（8～10月）
05	森にあるもので火を起こす	暮らし	秋・冬（10～2月）
06	どんぐりポットづくり	森づくり	秋（10・11月）
07	みらいの森・生きものビンゴ	生物多様性	通年・いつでも
08	森ができるまで・ガイドツアー	森づくり	通年・いつでも
09	森の小枝のスプーンづくり	暮らし	通年・いつでも
10	しあわせの黄色いハンカチ染め	暮らし	通年・いつでも
11	土の中の小さな生きもの	生物多様性	通年・いつでも

来園お待ちしております！

みらいの森には公園の担当スタッフのほか、環境共生の森サポートボランティアのみなさんがいます。一緒に「みらいの森」を楽しみましょう！



国土交通省より
みどりの愛護のつどいの感謝状
（2016年6月）を受賞しました。

01 みらいの森づくり (植樹体験＋草刈り)

20年かけて植樹を続ける「みらいの森」。開園以来数多くの方が植樹に来園しています。ただ植えるだけでなく、草刈りもセットで行うのがポイント。森づくりの意義や維持管理の必要性を学び、環境を守り育てていくことのやりがいを感じることができるプログラムです。

場 所 「みらいの森」

所要時間 1.5時間程度 **季 節** 植樹：春（4・5月）
草刈り：通年

対 象 幼稚園～ **最大人数** 100人

持 ち 物 帽子、水筒、軍手 **参加費** 無料

大まかな流れ

① オリエンテーション

みらいの森の概要と体験の流れについて説明します。

② 植樹の説明と植樹体験

紙芝居や実演を交えながら植樹の目的や方法、注意事項、植える苗木の樹種について説明します。その後、道具を配布し、苗木を植えていきます。

③ 生長した苗木の観察と草刈り体験

過去に植樹した区画に移動し、生長した苗木を観察します。苗木周囲の草刈りの目的や方法を説明した後、手鎌を使った草刈り体験を行います。

④ ふりかえりとまとめ

体験の感想を聞き、みらいの森の今後のお話をします。



02 海と森のかんさつツアー

玄界灘に面した海の中道海浜公園の魅力がいっぱいのかんさつツアー。海辺の植物や小さな生きものの観察や防風林の効果を肌で感じることを通じて、海と森の環境の違いを学びます。

場 所 「海の松原周辺」および「みらいの森」

所要時間 1.5～2時間 **季 節** 春（3～5月）

対 象 幼稚園～ **最大人数** 50人

持 ち 物 帽子、水筒 **参加費** 無料

大まかな流れ

- ① オリエンテーション_____体験の概要を説明します。
- ② 「海の松原」のお話_____350年前に植えられた松原。
- ③ 砂浜の植物観察_____コウボウムギやハマニガナを観察。
- ④ 海藻の小さな生きもの_____ヨコエビやワレカラ、スナガニを発見!?
- ⑤ 「防ぎの森」の役割_____松原の働きを風の強さで実感。
- ⑥ ふりかえりとまとめ_____海辺と松原、漂流物についてふりかえり。



03 アジサイで指示薬をつくろう

みらいの森にはアジサイがたくさん植えられた一画があります。このアジサイで指示薬（酸性・中性・アルカリ性を調べる薬）を作ることができます。日頃見かける植物で、いろんな液体の性質を調べる実験をやってみましょう。

場 所 「みらいの森」および室内

所要時間 1.5～2時間 **季 節** 初夏（6月）

対 象 小学校3年生～ **最大人数** 30人

持 ち 物 特になし **参加費** 100円/人

大まかな流れ

- ① オリエンテーション_____体験の概要を説明します。
- ② アジサイの下ごしらえ_____アジサイを細かく刻みます。
- ③ 指示薬づくり_____アジサイを煮出して指示薬を作ります。
- ④ 使ってみよう_____果汁など身近な液体での変化を見ます。
- ⑤ ふりかえりとまとめ_____表れた変化や発見をまとめます。



04 バッタをつかまえよう

みらいの森にはまだまだ多くの草地が残されていてヒバリなど野鳥、バッタ・キリギリスなどの昆虫類が見られます。虫取り網を思いっきり使いながら草地の虫たちの特徴や生息環境を学びます。

場 所 「みらいの森」

所要時間 1時間程度 **季 節** 夏・秋（8～10月）

対 象 幼稚園～ **最大人数** 30人

持 ち 物 帽子、水筒 **参加費** 無料

大まかな流れ

- ① オリエンテーション____体験の概要を説明します。
- ② バッタつかまえ体験____グループでバッタをつかまえます。
- ③ バッタの解説____つかまえたバッタ等の解説をします。
- ④ バッタ跳ばし大会____グループごとに一番跳びそうなバッタを選び、どこまで跳ぶか競います。
- ⑤ ふりかえりとまとめ____バッタの種類や好む環境のまとめ。



05 森にあるもので火を起こす

森は古来より、私たちが暮らすための燃料を与えてくれる場所でした。火おこしの経験を通じて、枯れ木や草が太陽エネルギーを元にしたバイオマス燃料であることを学びます。

場 所 「みらいの森」

所要時間 1.5時間程度 **季 節** 秋・冬（10～2月）

対 象 小学校3年生～ **最大人数** 30人

持 ち 物 軍手 **参加費** 無料

大まかな流れ

- ① オリエンテーション____概要説明と火気の注意をします。
- ② 燃えそうなもの探し____園内で燃料になる草木を探します。
- ③ 燃料を分類する____火口／焚付け／細い薪／太い薪に分類。
- ④ 火おこし体験____班に分かれて舞い切り式の火おこしを体験。
- ⑤ 安全に火を消す____焚き火の後始末について学びます。
- ⑥ ふりかえりとまとめ____「バイオマス」についてふりかえり。



06 どんぐりポットづくり

みらいの森では、地元の志賀島の自然を参考にシイ・カシ類を主体とした森を育てています。このプログラムでは、植樹に使うどんぐりポット苗を作ります。どんぐりが根や芽を出しやすい植え方などを学びながら、小さなどんぐりから大きな木が育つ不思議さを感じてほしいと思います。

場 所 「みらいの森」

所要時間 1時間～ **季 節** 秋（10・11月）

対 象 幼稚園～ **最大人数** 60人

持 ち 物 軍手 **参加費** 無料

大まかな流れ

- ① オリエンテーション
紙芝居を使って作業の流れや意図を説明します。時間に余裕がある団体は、どんぐり拾い（20～30分）も行います。
- ② どんぐりの健康診断
水を入れたバケツにどんぐりを入れ、虫食い等がないか確認します。
- ③ どんぐりポットづくり
1ポットに3個ずつ植えていきます。作ったポットは原則当施設で育成管理しますが、持ち帰って育成を希望される場合は事前にご相談ください。
- ④ ふりかえりとまとめ
クイズや紙芝居で今後の生長や管理について楽しく学びます。



07 みらいの森・生きもののビンゴ

みらいの森には、小さな虫たちや草花など、見過ごしてしまいそうな生きものたちがたくさんいます。季節ごとに違う「生きもののビンゴカード」。持って歩けば、きっと発見がありますよ！

場 所 「みらいの森」

所要時間 1時間程度

季 節 通年・いつでも

対 象 小学生～

最大人数 60人

持 ち 物 帽子、水筒

参加費 無料

大まかな流れ

- ① オリエンテーション____体験の概要を説明します。
- ② ビンゴカードの説明____使い方や発見のヒントを紹介。
- ③ グループごとに出発____グループに分かれ「○色の花」「虫が食べた跡」「鳴き声」などを探して歩きます。
- ④ グループ発表____発見したものを教えあいます。
- ⑤ ふりかえりとまとめ____発見した生きものについてまとめ。



ヌマガエル



ナミアゲハ



カワラヒワ



ドングリ(マテバシイ)



カマキリ



キンポウゲ

08 森ができるまで・ガイドツアー

毎年、植樹を行っている「みらいの森」ならではのガイドツアー。植樹される前の草地の区画から始まり、各年度の区画の木々の間をぬうようにめぐって歩きます。木々が徐々に大きく育っていく様子を、まるで時間を早回ししているように体験し、森の成り立ちについて学びます。

場 所 「みらいの森」

所要時間 1時間程度

季 節 通年・いつでも

対 象 小学生～

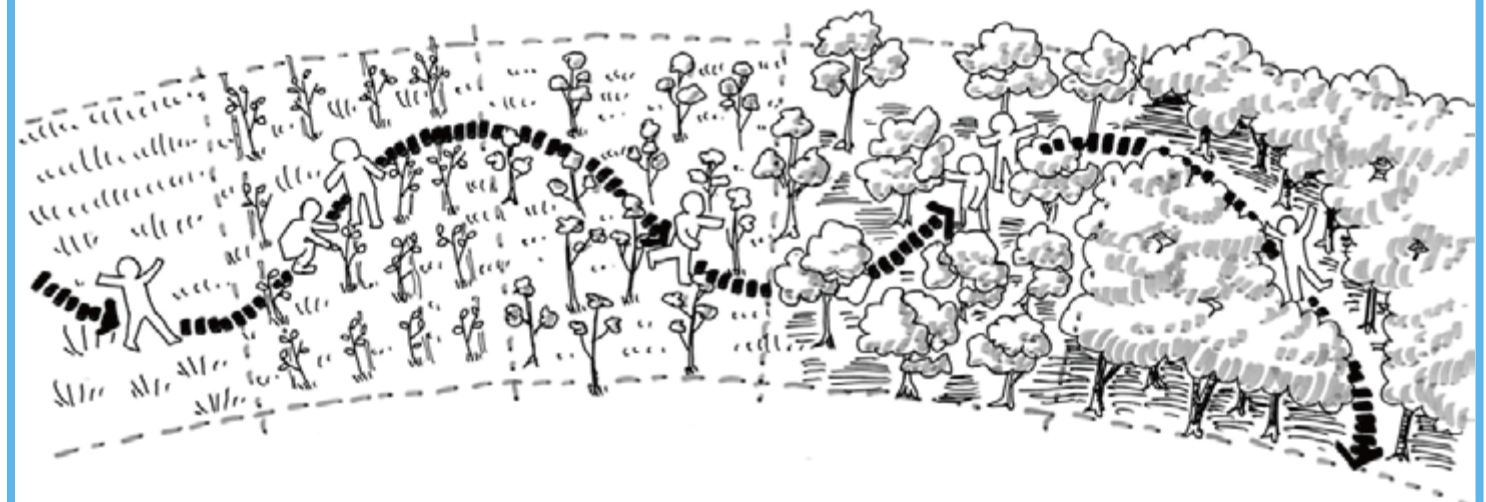
最大人数 ガイド1人に10人

持 ち 物 帽子、水筒

参加費 無料

大まかな流れ

- ① オリエンテーション
- ② 「草地」
植樹前の区画で草地の環境を好む生きもののお話をします。
- ③ 「赤ちゃんの木」
植樹されたばかりの区画。1本の木を例に取り上げ、植えられた時の様子や気持ちをお話しします。
- ④ 「5年後の木」
1本の木が育つ過程でどんなことが起こったか？
- ⑤ 「○年後の木」
他の木々との競争や集まってくる生きものについてのお話。
- ⑥ 森のこれから・まとめ
これからどんな森に育っていくか想像してみます。



09 森の小枝のスプーンづくり

豊かな森をつくるためには、時には間伐などの手入れも必要です。森の手入れで出た間伐材を使ったクラフトプログラム。自分で削ったり磨いたりして、森の木の枝から生活に役立つ日用品をつくる体験をします。さまざまな樹種の樹皮にふれ、その違いを実感してほしいと思います。

場 所 「みらいの森」および室内

所要時間 1時間程度 **季 節** 通年・いつでも

対 象 小学生～ **最大人数** 60人

持 ち 物 軍手 **参加費** 200円/人

大まかな流れ

- ① オリエンテーション
体験の概要を説明します。
- ② 森の小枝の準備
3年生以上はノコギリで手頃な長さの材を切り出します。
2年生以下は事前に用意した材を選びます。
- ③ 森の小枝のスプーンづくり
紙ヤスリや小刀等を使って小枝を磨いたり削ったりします。
スプーン or フォークの装着はスタッフがお手伝いします。
- ④ ふりかえりとまとめ
できたスプーンやフォークを見せ合い、感想を聞きます。
※ 使用する主な樹種は公園内で発生するマテバシイ、スダジイ、ソメイヨシノ、ヤマモモ、ホルトノキ、クスノキなどです。



10 しあわせの黄色いハンカチ染め

みらいの森に育つ植物や畑の野菜の中には草木染めの「染料」になるものがあります。時期に応じた植物を使った草木染めを通じて、色づきの不思議さや昔からの染色方法の知恵を体感します。

場 所 「みらいの森」

所要時間 2.5～3時間 **季 節** 通年・いつでも

対 象 小学生～ **最大人数** 30人

持 ち 物 特になし **参加費** 300円/人

大まかな流れ

- ① オリエンテーション
体験の概要を説明します。
- ② 下ごしらえと染液づくり
草木を刻んで煮込みます。
- ③ 絞り入れ
ハンカチに輪ゴムなどで絞り模様を入れます。
- ④ 染色
染液にハンカチを浸し、煮込みます。
- ⑤ 媒染
みょうばん等の媒染液に浸し、色を定着させます。
- ⑥ ふりかえりとまとめ
作品を見ながらふりかえり。



11 土の中の小さな生きもの

森ができ、生きものがやってくる土台には「豊かな土壌」が必要です。目に見えない土の中にもさまざまな生きものとそれらのつながりがあることを観察して学びます。

場 所 「みらいの森」および室内

所要時間 1時間程度 **季 節** 通年・いつでも

対 象 幼稚園～ **最大人数** 30人

持 ち 物 特になし **参加費** 無料

大まかな流れ

- ① オリエンテーション
体験の概要を説明します。
- ② 森の腐葉土を観察
見た目や匂いなどを感じます。
- ③ ツルグレン装置の説明
装置の働きを説明します。
- ④ サンプルの採取
スポイトなどを使って採取します。
- ⑤ 土の中の生きもの観察
実体顕微鏡やルーペで観察。
- ⑥ ふりかえりとまとめ
観察した結果をふりかえります。



受入可能日と入園料等

○受 入 日：平日の開園時間中のみ 3月1日～10月31日 9：30～17：30
11月1日～ 2月 末日 9：30～17：00

○休 園 日：12月31日、1月1日、2月の第1月曜日とその翌日

○入 園 料 等：参加費とは別に下記の入園料等がかかります。※団体料金は小学生以上の方が20名以上で適用。

入園料	大人（15歳以上）	450円（団体料金290円）
	シルバー（65歳以上）	210円（団体料金210円）
	中学生以下	無料
駐車料金	大型	1,580円 / 普通 530円

○保険について：各団体でのご加入となります。必ずご加入をお願いいたします。

お申し込み方法

1 ご希望の日時・プログラム等をお知らせください（希望日の2ヶ月前まで）

ファクスの方は下表をご利用ください。お電話・メールの方は同じ項目をお知らせください。
この段階では日時やプログラムの確定ではありません。解説員や施設ボランティア、施設
状況等の確認・調整を行った上で、折り返しご連絡を差し上げます。

2 お電話 or ご来園による打合せ（希望日の2週間前まで）

プログラム内容についての打合せや雨天時の対応、準備物、諸注意等のご説明をいたします。
打合せが終了した時点で、日時とプログラムの確定とさせていただきます。

3 ご来園、プログラム実施（当日）

開始時刻の10分前を目安に「海の中道海浜公園 光と風の広場入り口」にお越しください。
参加費・材料費は当日のプログラム開始前にいただきますのであらかじめご用意ください。

お申込み・お問合せ先

電 話：092-603-1111 ※「市民交流係」をお呼び出してください

ファクス：092-603-1199 / メール：umi-forest@prfj.or.jp

学校・団体向けプログラム申し込み／ファクス用紙

学 校 ・ 団 体 名										
先生 ・ 担当者 氏名										
連 絡 先（電話番号）										
児童・生徒の学年と人数	年生		人		（引率者		人）			
体験を希望する日時	令和	年	月	日	時	分	～	時	分	
希望するプログラム No.										
そ の 他 ・ 連 絡 事 項										